

No. 1267

大韓航空機事件

80時間ぶりの帰国

ソ連領空で戦闘機の銃弾を浴び、凍結した湖面に不時着するという異常な体験をした、大韓航空、パリ発ソウル行 902 便の乗客、乗員 106 人が 4 月 24 日午後、大韓航空特別機で羽田に着いた。多数の関係者の出迎えるなか、乗客たちは恐怖と長旅で皆一様に疲れきった表情でタラップをおりた。銃弾で死亡した菅野義隆さんは棺に納められて無言の帰国、肉親たちは新たな涙にくれた。日本人乗客 46 人は近くのホテルで家族と再会、無事を喜び合っていた。戦闘機の銃撃で乗客 2 人が死亡するという民間航空史上極めて衝撃的な事件は 80 時間ぶりに一応ピリオドが打たれたがその全容は謎にまつまされたままである。

中日ブルーナイト横浜

浜っ子待望の横浜スタジアム。人工芝もあざやかに映る 4 月 21 日、横浜大洋対中日ドラゴンズ第 4 戦が行なわれました。中日、中監督は「シーズン最初は何勝できるかわからなかったが、15 試合すんで 5 割少し、何とかやれる自信ができました。しかし、これからが大変です」さて、試合は三沢・斉藤の先発でスタート。2 回表、中日の攻撃、4 番大島が先制の 2 号ソロホームラン。しかし、その裏大洋も田代がホームランし、1 対 1。4 回表、谷沢が四球で出塁し、バッターは大島。しかし大島の打球はショート山下の真正面に飛ぶ不運ダブルプレーでチャンスを逃します。最初の打席でホームランを打ち気を良くしているオバQ田代。三沢のタイミングを外すスローカーブをうまく合わせ、レフトスタンド上段へ。大洋リードを奪います。再三ピンチを招きながらも要所はしめる斉藤。中日は 9 安打を打ちながらチャンスにタイムリーが出ず結局 7 対 2 で敗れ、勝率 5 割へ逆もどり、痛い星をおとしました。